

No. 2

近畿地方整備局
事業評価監視委員会
(令和3年度 第6回)

事業評価対象事業の一覧表及び位置図

令和3年度 第6回 事業評価対象事業の一覧表

(再評価)

事業種名	事業名	前回評価年度 (新規採択)	再評価理由	事業概要	審議区分
河川事業	熊野川直轄河川改修事業	H29	⑤	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 新宮川水系(熊野川)河川整備計画(策定手続き中)に基づき、河道掘削等による流下能力の向上により、洪水に対する安全度の向上を図る。 ●事業化年度 : ー(令和3年度に河川整備計画を策定予定) ●全体事業費 : 667億円(令和3年度に策定を予定している河川整備計画の内、河川改修事業) ●事業の進捗 : ー(令和3年度に河川整備計画を策定予定) ●今後の予定 : 事業の着実な進捗を図る 	重点

[再評価理由]

- ①: 事業採択後3年間が経過した時点で未着工の事業
- ②: 事業採択後5年間が経過した時点で継続中の事業
- ③: 準備・計画段階で3年間が経過している事業
- ④: 再評価実施後5年間が経過している事業
- ⑤: 社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業
- ⑥: 道路事業・街路事業における一体評価を実施するため、再評価時期を前倒しする事業

[審議区分: 一括]

前回評価と比較し、下記条件に該当しない場合、一括審議とする。

- a: 事業を巡る社会経済情勢等の変化がない
- b: 事業費の増加が10%を超えない
- c: 事業期間の増加が10%を超えない

(事後評価)

事業種名	事業名	完了年度	事後評価理由	事業概要
道路事業	一般国道175号平野拡幅	H28	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国道175号の神戸市西部の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長3.3kmの道路。 ●事業化年度 : 昭和58年度 ●完成供用 : 平成28年度 ●全体事業費 : 約130億円
道路事業	一般国道483号八鹿日高道路	H28	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 北近畿豊岡自動車道の一部を構成し、地域間の連携強化、交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とする兵庫県豊岡市から同県養父市を結ぶ延長9.7kmの道路。 ●事業化年度 : 平成18年度 ●完成供用 : 平成28年度 ●全体事業費 : 約523億円
道路事業	一般国道24号紀北西道路	H28	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 近畿圏外周部の環状道路である関西大環状道路を構成する京奈和自動車道の一部を形成し、高規格幹線道路網のネットワーク効果を高めるほか、沿線地域の産業支援、並行道路の交通安全の確保などを目的とした延長12.2kmの道路。 ●事業化年度 : 平成9年度 ●完成供用 : 平成28年度 ●全体事業費 : 約1,134億円
道路事業	一般国道480号鍋谷峠道路	H29	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国道480号の大阪府と和歌山県境における土砂崩落等による通行止めの回避、災害時の迂回解消を含む走行時間短縮等、峠部の線形不良区間の解消等を目的とした延長4.1kmの道路。 ●事業化年度 : 平成20年度 ●完成供用 : 平成29年度 ●全体事業費 : 約192億円
港湾整備事業	舞鶴港前島地区複合一貫輸送ターミナル(改良)事業	H28	事業完了後5年以内	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 舞鶴港前島地区において就航しているフェリー船舶に対し、既存の岸壁では水深・延長が不足しており非効率な積載制限・喫水調整、不安全的な船舶係留・荷役を強いられていたため、岸壁の増深・延伸及び水域施設の増深を行うことで、フェリー貨物の物流効率化を図るものである。 ●事業化年度 : 平成19年度 ●完成供用 : 平成28年度 ●全体事業費 : 43億円
官庁営繕事業	国立京都国際会館展示施設	H30	事業完了後3年	<ul style="list-style-type: none"> ●概要 : 国立京都国際会館に展示施設(SRC造地上2階建て、延べ面積3,958㎡)を新築する工事。 ●事業化年度 : 平成26年度 ●完成供用 : 平成30年6月 ●全体事業費 : 34.6億円

事業評価対象事業の位置図

赤字:再評価
緑字:事後評価

